

分野		科目名		配当年次		開講期			
専門分野		リハビリテーション看護		2 年次		前期			
単位数		時間		担当教員		実務経験の有無			
1 単位 (15 時間)		16 時間		元大学 教授		有			
授業 の 概要		リハビリテーションの基本的概念を学び、日常生活の自立に向けた援助の実践を学ぶ							
到達 目標		1. リハビリテーションにおける看護の役割を説明できる 2. 障害を持つ対象者の生活行動の自立への看護について説明できる 3. リハビリテーションにおけるチームアプローチについて説明できる							
授業 計画		No.	授業内容			授業方法		備考	
		1	リハビリテーションの概念と役割			講義			
		2	リハビリテーションにおける看護の役割			〃			
		3	リハビリテーションにおける医療チーム			〃			
		4	リハビリテーションにおけるチームアプローチ			〃			
		5	リハビリテーション看護の実践			〃			
		6	リハビリテーション看護の実践と現状の問題			〃			
		7	リハビリテーション看護の方法			〃			
		8	リハビリテーション看護の方法の実践			〃			
評価		筆記試験 100 点							
参考 文献		テキスト：資料をその都度使用 参 考：「専門性を高める継続教育 リハビリテーション看護実践テキスト」 石鍋圭子・野々村典子編：医歯薬出版会社							
備考									